

～ 今後想定される首都直下等大地震の備え ～

～ ご安心ください～

首都直下地震等の大地震が発生しても、**急いでお迎えに来なくて大丈夫です。**
育子園は 2 泊 3 日程度の連続保育を想定していますので、保護者の皆様はご自分の安全確保や業務態勢が整ってから来園してください。

～ 育子園では大停電や大地震に備えて以下の物品を揃えています～

【想定】首都直下大地震や大停電が発生し、交通・電話・インターネット網などが停止又は破壊され、育子園で 2 泊 3 日程度の連続保育を想定しています。

① 発電機を 3 台備えています。



- ガソリン式、1600W(16A)を 3 台備えています。
- 排気ガスに配慮しながら園庭で運転し、ケーブルで 1～3 階保育室に電力を供給します。
- 保育室内の非常用電灯、扇風機(夏季)、パソコン、テレビ、ラジオ、携帯電話等が使用できます。

② ミネラルウォーター500ℓを備えています。



- 日本コカ・コーラ(株)と(株)秩父源流水のミネラルウォーターを常時 500ℓ(10ℓ×50 箱)備えています。
- このミネラルウォーターは日常的に飲用しています。

③ 缶入りパンを備えています。



- 炊飯したご飯を乾燥した(株)サタケ「マジックライス」と、(有)リング「生命のパン」を備えます。
- 離乳食は和光堂(株)製を備えています。
- 食物アレルギー食は白米等で安全に対応します。

④ 簡易トイレを備えています。



- 段ボール製の簡易トイレです。
- 高分子吸水樹脂、食添殺菌剤入りで衛生的です。

～大地震発生時の保育体制等について～

① 園内で大地震が発生した場合

- ・保育士が子どもの安全確保を行い揺れがおさまるのを待ち、園舎内もしくは園庭で待機します。
- ・園舎で火災発生した場合は自衛消防隊活動を行い、子どもを避難誘導します。
- ・園舎倒壊の危険性がある場合は避難所へ移動します。

② 園外(散歩、遠足中等)で大地震が発生した場合

- ・保育士が子どもの安全確保を行い揺れがおさまるまで待ちます。
- ・園もしくは避難場所までの経路・被災状況を職員が確認し、安全な方に移動します。
- ・遠足等で遠方に出掛けている場合は警察・消防等の指示に従います。

③ 避難場所(災害救援所・広域避難場所)へ避難する場合

- ・園舎が倒壊する危険性がある場合は、地域の震災救援所(杉並区立和田小学校)へ避難します。
- ・状況に応じて地域の広域避難場所(立正佼成会大聖堂一帯等)へ避難します。
- ・避難する場合は園正門に避難場所を明記しておきます。

④ 保護者への被害・被災状況発信

- ・Twitter、Eメール、ホームページ等あらゆる手段で、お子様や園・地域の情報発信に努めます。

⑤ 園児が負傷した場合

- ・園内で応急処置を行い、受診が必要な場合は佼成病院等へ搬送します。

⑥ 保護者への引き渡し

- ・児童環境書に記されている方以外には引き渡しません。

⑦ 登降園時に大地震が発生した場合

- ・送り迎えの方も園で避難体制(寝泊り)が可能です。

⑧ 育子園に地域の方が避難してくることもあります。

- ・地域の方が避難・滞在することもあります。

★ご家庭で服用している薬(継続的に)の対応について★

- ① 2泊3日程度の連続保育を想定し、朝・夜等に服用している薬がある場合は医師の指示書と薬をお預かりします。
- ② 「最新の薬」をご持参ください。

★2日分の着替え等をロッカーに常備してください★

- ① 園からの貸出し用品に限りがあります。